

新島村 議会だより

第57号

平成23年6月



平成23年第2回定例会（6月）

会期日程

第2回定例会は平成23年6月8日に開催され、
条例改正、他各種予算などを審査しました。

もくじ

一般質問から……………2～3
編集後記……………4

Q & A 一 般 質 問

議員は「住民に代わって」村の行政全般に対して、事務の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて所信や疑問をたずることができます。

清水欣吾議員



社会保障の子育て支援について

問 出産祝い金は支給できないのか。つい最近、式根島で5子誕生があり、5子誕生のお祝い金は支給できないのでしょうか。

答 国民健康保険事業において、出産育児一時金として一律の給付が行われています。

村独自の出産祝い金等は支給していません。5子に対しての祝い金は、一人、二人でも五人でも同じ

こと、5子に対しての祝い金は考えられません。

観光振興について

問 カン引き展望台に行く途中にある火葬場の看板は、取り外して移動したらいかがか。

観光客には関係なく、地元の人々がわかればいいのではないのでしょうか。

答 地域で意見をまとめたり、その内容について検討して善処していきたい。

器具、機材のメンテナンスについて

問 式根島の憩いの家、焼却場クリーンセンターの器具の損傷により、通常の業務が出来なくなりま

した。管理責任は、委託者なのか、村なのか。又、器具の予備を備えておく必要があるのではないのでしょうか。

答 憩いの家はボイラーのセンサーにぶくあいが生じ、5月に入り部品の入手が出来なくなり休業をしました。焼却場は電気ポンプの故障により、稼働を停止しました。もちろん責任は村にあります。財政の許す限り器具、機材の予備を確保します。住民生活に支障のないよう配慮いたします。

山本均議員



村の経済の現状と住民生活について

問 村の経済の現状をあらわす客観的データとして、住民税の数値は一つの指標になります。この数

年、その総額は毎年数百万円の単位で減り続けています。

これは住民の生活の困窮化が進んでいると考えられますが、村長はどのように理解しているのでしょうか。

答 全国的な景気低迷の中、新島村においても経済状況は決してよいとの認識は持っていませんが、人の生活レベルや満足感には個人差があり、比較対照しにくいものであります。

住民税減少の要因は給与所得者の減員が大きいと考えます。と同時に公共事業の減少も挙げられます。ある程度の公共事業を堅持していくことが経済活動の安定のために不可欠と考えます。

今後、観光、農産業、水産業などの地場産業を盛り上げていくことが大事であり、そのための施策を講じています。

村の経済産業振興策について

問 村長は、現在行っている施策は4期目の当選後の平成22年度に新規施策として計上し、必要と判断したので継続していると考えています。今年度については新しい事業は特に考えているでしょうか。

答 村長が4期目に本当にやりたいと思っていた事業は何か、住民がどうかと納得のいく説明を求めます。

答 今までの私の施策として展開してきた産業振興策について、漁業共同組合への貸付金や、農協事

務所建設への補助、水産加工の集出荷建設などがあります。また観光協会を初め、農業協同組合、漁協、水産加工組合への基盤整備支援を実施し、経営安定化や新規事業への基盤整備支援に活用されたと確信しています。歴史的な大事業として下水道事業が挙げられます。ことしの新たな産業振興としては、くまやイベントの開催など地場産業のPRとともに集客を図っていきます。



新島村の産業振興を進める上で最も手を加えてほしいのは組織力を高めることだと考えます。建設的意識のもとに一致協力し合って新島・式根島という地域名を高めて他と競争する体制に改めほしい。与えられた期間を住民の暮らしの向上と村の発展のために全力を傾注する。

夏季観光対策について

問 ことしのゴールデンウィークの観光は東日本大震災の影響で自粛ムードが広がり、全国的に大幅な落ち込みが懸念されていますが、伊豆諸島は前年比20%減の来島者で済んだといわれています。ことしの夏も依然として厳しい状況が続くでしょうか。

答 予想されます。ことしの夏の観光対策について、特に村のほうで力を入れて取り組んでいる事業があるのかお聞きします。

答

夏の観光対策では、村は毎年テーマを考え観光対策に取り組んでいるわけはありません。私は地道に継続していくことのほうが重要だと考えています。

具体的にはいつと何よりも安心して海で遊べるのが大事であり、事故等のないことが重要であり、20年以上前から日本ライフセービング協会に海の安全をお願いしています。この海の安全等も夏季の観光対策であり骨子であります。

村としては都内区民祭りでの観光PR等、継続するのは継続しつつポスター駅張りでのPRに加え、観光DVDを活用しての映像によるPR等、観光客誘致に向けていろいろと形を変えながらPRを行っています。

東京国体におけるビーチバレーボールの準備について

問 平成25年度の東京国体において新島村では

ビーチバレーボールの試合が行われます。教育委員会で準備に余念がないと思われませんが、はたからはいくう状況なのかまったくわかりません。

大きなイベントともなれば住民を巻き込み、そのボランティア活動を頼みにする部分が大きいと思います。本番に向けてタイムスケジュールはどのようになっていて、その進捗状況はどのようなのか、説明願います。

答

準備委員会として「新島大会実行委員会」の名称で立ち上げ設置しました。今後はこの委員会を中心に計画、運営方法など具体的なことについて審議、決定していくことになると思います。

現在までの進捗状況は会場選定や各国体運営開催にかかわる関連についての運営、宿泊、交通、ボランティア



ア等の調査は実施していません。また東京都や東京都バレーボール協会、日本ビーチバレー連盟に対しても実施協力やその調整などをお願いたします。

今後の予定は、本大会では多くのポフンティアが必要となります。このポフンティアを育成するために7月には競技運営のC級審判員の講習会、続いてビーチバレー審判講習会、それから女子選手を招待してエキシビジョン大会等の開催となります。

編集後記

東日本大震災からもう4カ月になります。いまだに復旧の目途もつかず、福島第一原子力発電所の事故も終息には程遠い事になっています。この時期の猛暑とこの台風の余波が被災者の皆さんは大変に御苦労をしていると思います。ところが国が手を差し伸べるのがとても遅いと思

います。国会の中で混乱しているし政府の中も混乱しています。一番苦しんでいる被災地の各自治体ではありませんか。そして被災者の皆さんの早い復興を願っています。新島村としてはこの大災害を明日は我が身に置き換えて、私たちが体験した事がない地震、津波に襲われることを念頭に、新たに想定以上の新島村の防災対策、計

画が必要だと思っています。また、村民の皆さんの意識も今まで以上に心の中に入れて、早くお年寄り、子供達を避難させることを心がけて、我が身を守りながらとにかく高台に走る事、登る事、が大切だと思います。先月6月の新島村小学校の運動会を見に行きました。いつも思いますが式根島とはまた違

う雰囲気で行われていました。その中で一番印象に残ったのは一輪車の競技でした。最後まであきらめず終った事はとても感動的に思いました。最後まで成し遂げる事！私は反省しながら式根島に帰りました。

●編集委員会委員

青沼 進二

この夏へ向けての節電対策について

問 このたびの東日本大震災では津波の被害に

リハーサル大会を平成24年9月12日に予定しています。実施年度にはデモンストラションとしてサーフィン競技の実施を検討しております。

より福島原子力発電所は機能不全となり、大幅な電力の供給不足に陥っています。村はどのような節電対策を考え実行しようとしているのか、国や東京都、東電から要請があったのかどうか、住民に対してどのようなことを求めるのか具体的に指摘願います。

答

節電の新島村へ対しての具体的な要請や指示はありません。東京電力新島営業所と情報交換を行っていて、現時点では重油の不足を生じておらず通常の生活で問題がないということです。

村としては東京電力から直接の要請がない限り住民

への周知は行いませんが、公共施設は引き続き節電に務めていきます。なお街路灯、公園等については観光シーズンのため、防犯・交通安全対策の観点から通常通り点灯していきます。

